

総数	55,000 (+44)
男	26,451 (+42)
女	28,549 (+2)
世帯数	15,377 (+24)

※() 内は前月との比較

■昭和58年12月16日発行 ■発行所：鳥栖市役所企画課 (〒841 佐賀県鳥栖市宿町1118番地 ☎09428 ③3111)

旭小建設に着手

60年4月開校をめざす

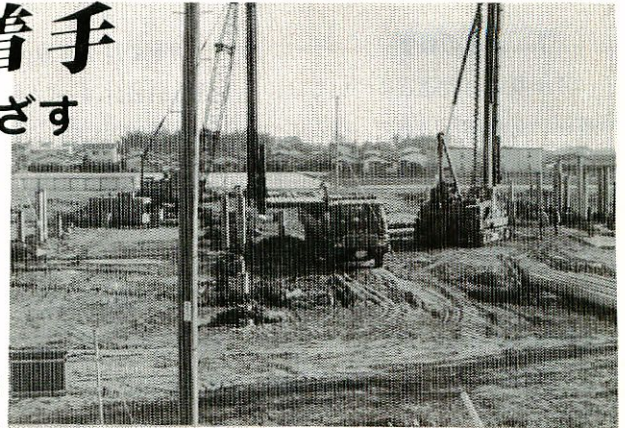
市は、このほど鳥栖市立旭小学校建設工事に着手。11月18日、村田町の現地で起工式が行われ、工事の無事を祈りました。

同小学校は、儀徳町の現木造校舎の老朽化と住宅増による児童数の激増、それに敷地不足で拡張工事ができないこともあって、60年4月開校を目標に移転新築することになったものです。

新校舎は、西田町の西側に隣接し、現敷地面積約1,300平方メートルの3倍近い約3,700平方メートルに、鉄筋コンクリ

ート造り3階建て2棟、延べ6,138平方メートルを建設、第1工区の管理・特別教室(9教室)棟、給

食室は今泉建設が3億6,500万円で、第2工区の普通教室(25教室)棟は内山建設が2億6,400万円でそれぞ



れ請け負いました。その他に体育館を59年度に、プールを60年開校後に整備することになっています。

若葉小 全員田代中へ進学



▲答申する藤田会長

12月定例市議会 補正予算案などを審議

12月定例市議会は、12月5日に招集され、同日から23日までの19日間の会期で開かれています。

今回、市執行部が提案した議案は、58年度一般会計補正予算案など13議案と1諮問です。

補正予算の総額は、田代中学校建設工事請負費や旭小学校造成等委託料、浦山2号線用地費、永吉地区排水路整備費など7億5,094万6,000円で、これを既決予算と合わせると本年度の予算総額は113億4,327万4,000円となり、前年同期に比べ13.6%の増となります。

市教育委員会は、田代中学校の移転新築に伴う通学区域の変更について、7月25日に鳥栖市立小・中学校通学区域審議会(藤田寅夫会長、15人)へ諮問していましたが、同審議会は11月25日、「59年3月以降の若葉小学校の卒業生は、全員田代中学校へ進学すること」との答申を行いました。

市は57年度から田代、若葉両小学校の進学中学校として、59年4月開校を目標に新田代中学校(田代外町)

を建設中であり、生徒数の適正化などを図るため、同審議会に諮問していたものです。

これまで、若葉小学校の卒業生は、田代中学校と鳥栖中学校に分かれて進学していましたが、この答申により若葉小学校の卒業生は全員、また鳥栖中学校区の「柳団地、神辺町字越当、同字大町、同字合町、萱方町字船底、同字柳、古賀町字雉字町」、それに鳥栖中学校区の「養父町字布津原、同字塩塚、牛原町字平町」の児童は、59年4月1日から田代中学校に進学することになります。

なお、これらの校区で現在、鳥栖中学校、鳥栖西中学校へ通学している生徒については、そのまま在学することとなっています。

市の台所を公表

市財政状況書に関する条例に基づき、58年4月1日から同9月30日までの財政状況（58年9月30日現在）を公表します。

1. 決算の概要

57年度の財政運営については、厳しい財政状況の下で、歳入については市税、交付税など一般財源の確保に努め、歳出については経費節減、財源の重点的配分により、教育施設の充実、市民生活基盤の整備などに努めてきました。

一般会計では、歳入総額106億3,702万8,000円に対し、歳出総額103億9,780万4,000円で、差し引き2億3,922万4,000円の黒字決算となっています。

また、国民健康保険特別会計では、歳入総額18億7,979万6,000円に対し、歳出総額17億5,792万9,000円で、差し引き1億2,186万7,000円の黒字決算となっています。

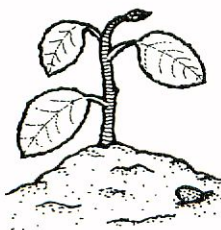
58年2月から施行された老人保健特別会計は、歳入総額1億2,976万4,000円に対し、歳出総額1億2,732万1,000円で、差し引き244万3,000円の黒字決算となっています。

2. 予算の状況

58年度の一般会計当初予算は、編成方針に基づき91億2,086万9,000円を計上しました。

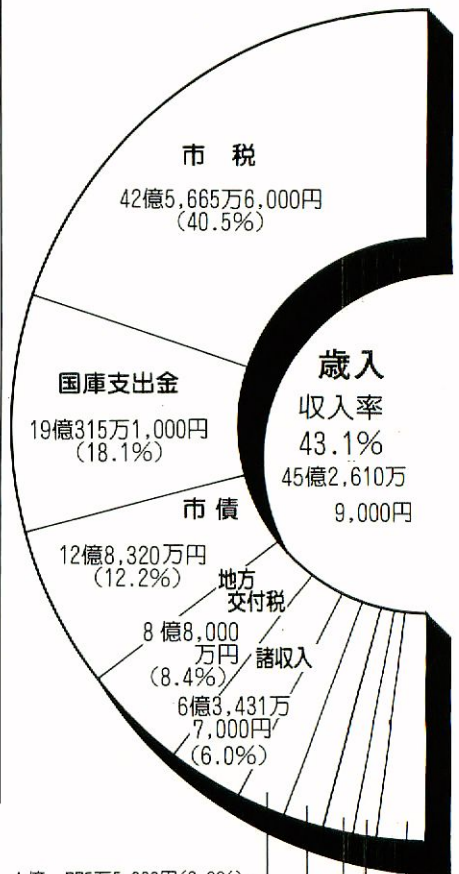
上期（4月～9月）補正予算のうち、6月補正予算では、国・県補助の内示に伴うものを主体に2億7,836万円を補正しました。

9月補正予算では、国・県補助の確定に伴う事業や単独事業、公共災害復旧事業などについて10億9,994万8,000円を補正しました。



58年度の歳入

一般会計 104億



県支出金	4億775万5,000円	(3.9%)
財産収入	3億3,675万5,000円	(3.2%)
繰越金・寄付金	2億4,922万7,000円	(2.4%)
分担金及び負担金	1億8,760万5,000円	(1.8%)
交通安全対策特別交付金	3億6,051万1,000円	(3.5%)
その他		

市有財産の状況

土地 140万4,885㎡



建物 13万1,855㎡



山林 104万2,766㎡



貸付金・出資金
7億418万9,000円



基金の内訳

総額 7億6,123万1,000円

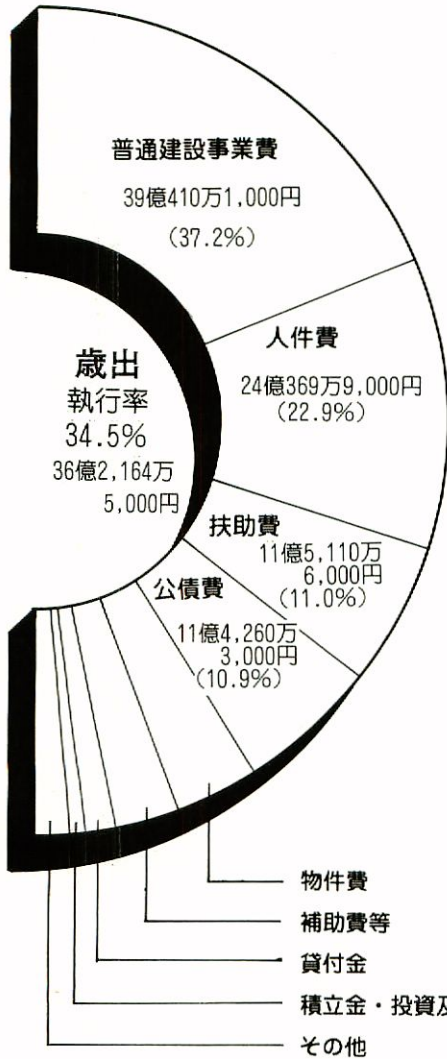
用品調達基金	150万円	(0.2%)
福祉資金貸付基金	523万5,000円	(0.7%)
育英資金貸付基金	3,975万円	(5.2%)
社会福祉会館建設基金	4,123万3,000円	(5.4%)
国民年金印紙購入基金	4,800万円	(6.3%)
減債基金	9,014万1,000円	(11.8%)
土地開発基金	2億3,445万6,000円	(30.8%)
財政調整基金	3億91万6,000円	(39.5%)

一時借入金
の現在高

0円

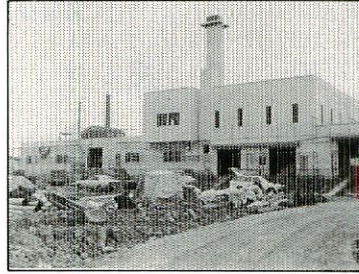
歳出予算状況

9,917万7,000円



58年度主な事業

- ▽田代中学校用地取得事業 6億8,627万5,000円
- ▽し尿処理施設建設事業 5億3,065万2,000円

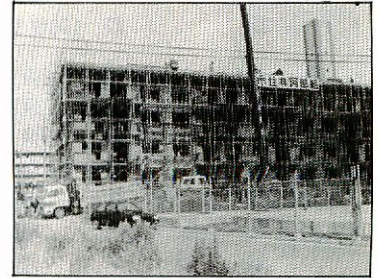


- ▽田代中学校建設事業 3億9,880万6,000円



- ▽街路事業 3億7,291万8,000円
- ▽公共下水道事業 3億1,310万7,000円
- ▽旭小学校建設事業 2億7,637万円
- ▽下野地区かんがい排水対策 1億3,001万円

- ▽公営住宅建設事業 1億2,208万円



- ▽新農業構造改善事業 1億 843万8,000円
- ▽道路舗装整備事業 8,500万円
- ▽道路側溝等整備事業 8,300万円
- ▽準用河川改良事業 7,500万円
- ▽公園事業 7,141万円
- ▽交通安全施設整備事業 4,850万9,000円
- ▽住宅建設事業(用地) 4,261万円
- ▽県小規模土地改良事業 3,800万円
- ▽余剰汚泥搬出事業 3,500万円
- ▽県営事業負担金 3,377万2,000円



市債の現在高

土木債	32億7,823万円 (38.1%)
教育債	17億6,487万2,000円 (20.5%)
社会及び労働施設債	15億7,748万7,000円 (18.3%)
公営住宅債	7億9,989万5,000円 (9.3%)
保健衛生債	7億9,324万3,000円 (9.2%)
災害復旧債・消防債	8,752万3,000円 (1.0%)
その他	
総額	86億874万4,000円

国民健康保険特別会計

17億6,894万円

歳入 収入率43.0%
7億6,130万1,000円

歳出 執行率32.5%
5億7,514万1,000円

老人保険特別会計

16億7,334万8,000円

歳入 収入率44.2%
7億3,983万3,000円

歳出 執行率44.8%
7億4,992万9,000円

57年度の歳入歳出決算状況

一般会計

歳入	総額	106億3,702万9,000円(100%)
	市税	42億5,637万5,000円(40.0%)
	国庫支出金	18億7,429万6,000円(17.6%)
	地方交付税	12億 386万7,000円(11.3%)
	市債	8億2,910万円 (7.8%)
	県支出金	7億3,422万2,000円(6.9%)
	諸収入	5億5,260万円 (5.2%)
	繰越金	2億6,019万5,000円(2.4%)
	繰入金	2億3,008万9,000円(2.2%)
	分担金及び負担金	1億5,633万3,000円(1.5%)
その他	5億3,995万2,000円(5.1%)	

歳出	総額	103億9,780万4,000円(100%)
	普通建設事業費	30億9,343万8,000円(29.8%)
	人件費	24億9,698万8,000円(24.0%)
	扶助費	14億 352万7,000円(13.5%)
	公債費	12億9,355万3,000円(12.4%)
	物件費	6億9,336万4,000円(6.7%)
	補助費等	5億6,053万5,000円(5.4%)
	災害復旧費	2億5,733万8,000円(2.5%)
	積立金	2億1,896万円 (2.1%)
	貸付金	2億2,100万円 (2.1%)
その他	1億5,910万1,000円(1.5%)	

人	□	5万4,875人
世帯数		1万5,335世帯
国保被保険者数		1万4,605人
国保世帯数		5,840世帯

58年度市民負担の状況

(58年9月30日現在)

1人当たり

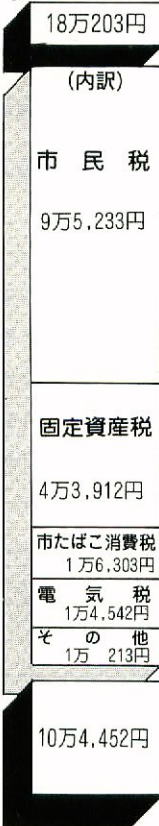
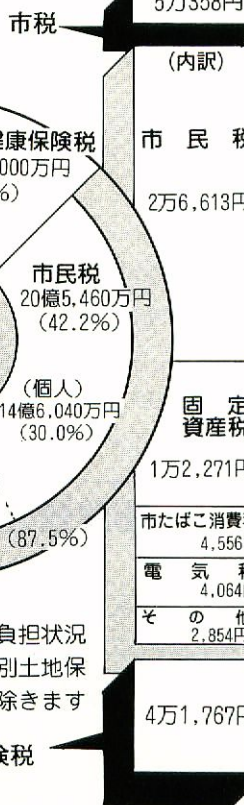
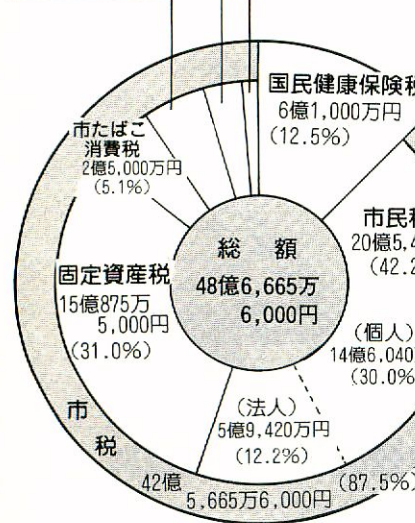
1世帯当たり



その他 5,050万1,000円 (1.1%)

都市計画税 1億6,980万円 (3.5%)

電気税 2億2,300万円 (4.6%)



※ 1人当たり、1世帯当たりの負担状況は、市民税、固定資産税、特別土地保有税、都市計画税の法人分を除きます

国民健康保険 特別会計

歳入 歳出

18億7,979万6,000円

17億5,792万9,000円

老人保険 特別会計

歳入 歳出

1億2,976万4,000円

1億2,732万1,000円

57年度主な事業

- ▽田代中学校建設事業 4億 103万9,000円
- ▽街路事業 3億3,929万円
- ▽市民文化会館及び中央公民館外溝工事等 3億2,411万9,000円
- ▽新農業構造改善事業 2億 720万6,000円
- ▽公園整備事業 1億8,617万2,000円
- ▽し尿処理施設建設事業 1億6,504万4,000円
- ▽公営住宅建設事業 1億5,900万円
- ▽河川改修事業 1億 162万9,000円
- ▽旭小学校用地取得事業 8,418万2,000円
- ▽道路舗装工事費 7,999万5,000円
- ▽道路側溝等工事費 7,057万円

鳥栖市役所の土 木技術は県内一

県土木
部、土木
建築技術
協会、全
日本建設
技術者協
会共催の
58年度県
測量競技



大会が11月10日、嬉野町で開かれ、鳥栖市役所チームが優勝しました。

同大会は、県庁や県の出先機関、市町職員の土木技術者の技術向上を目的に開かれており、今年は25チームが出場。競技は4人1組で30分の持ち時間内に7ヵ所を測定し、タイ

ムと正確さを競うもので、都市計画、下水道、建設3課混合の鳥栖市役所チーム（中村勝十、高田静夫、松田和敏、井田勝）は、21分30秒（90点）という好記録でみごと優勝を果たしました。

特選に横尾くん

58年度統計グラフ県コンクール入賞者の表彰が11月11日、中央公民館で行われました。

同コンクールは、県が県民のみなさんに統計について知ってもらい、また統計の表現技術の向上に役立ててもらおうと毎年行っているもので、第1部（小学1～3年、応募140点）で麓小1年の横尾一智くんが夏休みのラジオ体操の出欠を観察した「さいごまでがんばったのはだれ」で特



選を獲得。その他に、身近な問題をテーマにした統計グラフで次のみなさんが入選しました。〔敬称略〕

【第1部】入選＝杉原伸（鳥栖小3年）▷佳作＝井上いくこ（麓小2年）、佐藤なな（同）▷努力賞＝横谷和湖（同3年）【第2部・小学4～6年】佳作＝毛利貴子、伊東紀子、檜崎裕子、青木順子（同6年）共同作品

高齢化社会とは国際連合の定義によると、65歳以上の人口が全人口の7歳を超える状態だと言われています。

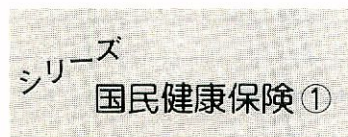
高齢化社会の到来を恐れる人がいますが、これは間違いではないでしょうか。「みんなが50歳か60歳ぐらいで死ぬ社会がいいか」「そんなことはありません」高齢化社会は私たちの経済努力の目的であり到達点にほかならず、全国民がこぞって喜ぶべき問題です。

にもかかわらず論議的となるのは、その到来が早過ぎるからで、スピードが早くてその対策が間に合わないところに問題があります。

それでは、わが国の老齢化の進行はどうでしょうか。日本大学の推計によれば、65歳以上の老人は現在約1,000万人ですが、32年後の昭和90年には2,600万人になります。

ところで、寝たきり老人を収容す

る特別養護老人ホームは、全国で約6万床。また、老人のどのくらいが寝たきりになるかといえば、少ない目にみても約3.6歳で、現在36万人。



高齢化社会とその対応

そのうち6万人がホームに入り、残り30万人は家庭で主にご婦人が世話をされています。

32年後には、現在の6万床を15万床ぐらいに増やさないと今の水準は維持できません。そのためには、ホームに働らく人と施設の費用がかさみ、その財源は誰かが負担しなければなりません。大金がいるわけです。

次に、年金と老齢化の問題を考えてみましょう。

例えば、厚生年金保険（会社に勤める人の年金）の受給者は老齢年金

だけで約199万人。それが32年後には1,136万人となり、6倍に増えます。

被保険者（掛け金を納める人）と受給者（年金をもらう人）の割合は、現在12.3人に1人ですが、32年後には2.7人に1人、つまり3人足らずで1人分の年金を賄わなければならないことになり、現在、所得の9.1歳の保険料負担が、33.8歳の負担となります。

医療についても同様に問題があります。56年度のわが国の国民医療費は12兆8,700億円、国民1人当たり10万9,200円で前年度より6.5歳増加しています。

一方、国民所得の伸びは4.4歳で、所得の伸びを上回って医療費は増加しています。これは大変なことです。今後、老齢化社会が急速に進行すると、その負担に耐えきれなくなるのではないかということです。

年末年始休みの お知らせ

▷市役所=12月29日(木)~1月3日(火)
(出産・死亡・婚姻など戸籍関係の届けは守衛室の当直員が受け付けます)

▷火葬場=1月1日(日)

▷その他の市の施設=12月29日(木)~1月3日(火)

※休日救急医療センターは、お正月(1月1日~3日)も診療を行っています

迎えましょう
無事故で年末
笑顔で年始

年末、年始の交通安全県民運動
—12月21日(木)~1月10日(火)—

1. 飲酒運転の徹底追放
2. 子供とお年寄りの安全確保
3. シートベルト、ヘルメット着用の徹底

水道修繕当番店

12月16日~28日 坂口組
(曾根崎町☎② 2408)

1月4日~15日 協和設備
(真木町☎③ 2887)

なお、年末年始は次の当番店へ。

12月	29日(木)	中央設備商会	大正町②4410
		中島商会	東町②2421
	30日(金)	小林ポンプ店	桜町②2787
1月	31日(土)	佐藤電気工事店	本町③3510
	1日(日)	白水鉄工所	村田町③2452
	2日(月)	坂口組	曾根崎町②2408
1月	3日(火)	轟工務店	曾根崎町②2797
	4日(水)	野下ポンプ店	秋葉町②2682
	5日(木)	吉山ポンプ店	田代外町②2924
1月	6日(金)	協和設備	真木町③2887
	7日(土)	鳥栖設備工業	真木町③3177
	8日(日)	高倉工務店	原古賀町②4358

市民体育館個人使用日(1月分)

区分	7	18	21	25	28
	土	水	土	水	土
午前	×	○	×	○	×
午後	○	○	○	○	○
夜間	×	○	×	○	×

鳥栖市民新春歩こう大会

家族そろってご参加ください。

▷とき=1月1日(日)午前5時半出発(雨天中止)▷行く先=杓子が峰▷集合=午前5時20分に市役所前、または田代八坂神社へ▷申込み=12月24日(土)までに市教育委員会社会体育課(☎③3111内線342)へ

鳥栖南鳥栖北新年歩こう大会

鳥栖南と鳥栖北地区体育協会は、合同で「新年歩こう大会」を開きます。ふるってご参加ください。

▷とき=1月3日(火)午前9時出発(雨天の場合は8日に順延)▷行く先=朝日山▷集合=午前8時半に南地区は元町運動広場へ、北地区は市役所前へ

バレーボール 日本リーグ 実業団リーグ

実業団リーグ▷とき=1月14日(土)午後2時▷ところ=市民体育館▷試合=久光製薬×石川島播磨(女子)、

ありがとう 寄付
ごぎいます (敬称略)

●一般寄付

市立図書館へ▷100万円(図書購入資金として)…横尾物産株式会社(代表取締役社長横尾英彦)

基里中学校へ▷図書、リコピー専用テーブル、テニス支柱、カセット付アンプ、電光式視力検査機、石油ストーブ、バスリコーダー、電池式掛時計(計52万1,440円相当)…同中学校育友会(福永静雄会長)

社会福祉協議会へ▷500円(拾得金のお礼)…境実智治(神埼町)

市中央公園へ▷ちり焼却炉、クズカゴ5個(10万9,000円相当)…鳥栖ライオンズクラブ(久保山博会長)

●香典返し(11月30日現在)
社会福祉協議会へ▷天本好枝(桜町、夫光さん死亡のため)▷大石ツル(同、夫作一さん)▷西山チトセ(古野町、夫保一郎さん)▷高尾三男(秋葉町、二男勝喜さん)▷八坂忠義(真木町、父嘉助さん)▷芦塚紀昭(佐賀市、父今朝六さん)▷吉松鶴生(下野町、父国三さん)▷池尻敏雄(同、父甚七さん)▷小川経子(同、夫満さん)▷福田松市(酒井西町、妻数枝さん)▷江崎スズ子(萱方町、夫正雄さん)▷皆良田哲

夫(幸津町、母ツネさん)▷江口博(柳団地、母タミノさん)▷古賀健市(山浦町、父貞雄さん)▷龍尾充(同、父竹治さん)▷長野豊(曾根崎町、母ハルさん)▷佐藤勝次(神辺町、父虎次さん)▷斉藤正實(江島町、母ヤエさん)▷野口俊子(高田町、夫忠利さん)▷恋塚正視(元町、母英子さん)▷菅原一晴(同、父賢仁さん)▷天野久仁子(本鳥栖町、夫覚夫さん)▷田島信一(原古賀町、妻文枝さん)▷酒井トシ(原町、夫保二さん)▷古川伸良(牛原町、母キノさん)▷権藤栄次(田代外町、ミ子ヨさん)▷光益水代(今泉町、夫熊雄さん)

帝人三原×東レ九鱗会(男子)▷前売券=一般1,000円(当日1,200円)、小中高生500円(同700円)

日本リーグ▷とき=2月10日(金)午後6時▷ところ=市民体育館▷試合=富士フィルム×専売広島(男子)▷前売券=一般1,500円(当日1,800円)、中高生800円(同1,100円)、小学生500円(同800円)

※前売券はイノウエ、ヒラノスポーツ店でお買い求めください

大山スキーツアー

初心者も安心してどうぞ。各クラス別に講習を行います。

▷とき=1月27日(金)~同31日(火)▷会費=2万3,000円▷定員=40人▷連絡先=鳥栖スキークラブ内田克仁(古野町、☎⑤1927)

サッカー 市冬季選手権少年交歓試合

市協協は、市冬季サッカー選手権大会と少年サッカー交歓試合を開きます。多数ご観戦ください。



市立図書館 ☎ 2.7327

■新刊案内

《一般向》蝸牛の詩(植田昭一)○光る女(小檜山博)○訃報は午後二時に届く(夏樹静子)○真夏の葬列(北方謙三)○町の秋(高橋昌男)○紀元3000年のパラダイス(フランケ・ヘルベルト・W)○消えたクレムリン記者(トーポリ・E他)○江戸っ子芸者一代記(中村喜春)○火山灰は語る(町田洋)○中島みゆき(谷川俊太郎他)○阿蘇火山(松本徂夫、松本幡郎編)○和田アキ子だ文句あっか(和田アキ子)○冬の火

▷とき=12月25日(日)午前9時▷ところ=鳥栖工高グラウンド▷出場チーム=(社会人)東洋製罐、キューピー、鳥栖クラブ、(高校)鳥栖工高、鳥栖高、(小学生)上峰サッカースポーツ少年団、中原小、鳥栖少年サッカークラブ

X'mas ダンスパーティー

踊れない方もお気軽にどうぞ。

▷とき=12月24日(土)午後6時半▷ところ=トスパレス3階(勤労福祉会館)▷主催=市青年団体連絡協議会▷連絡先=吉竹正治(☎⑤2693)

勤労青少年ホーム 空手部員募集

身心の鍛錬に、護身術に、男女を問わず歓迎します。

▷とき=毎週月・水・木曜日午後6時半~同8時半▷ところ=市勤労青少年ホーム▷会費=入会金2,000円、月1,500円▷対象=16歳以上の男女▷申込み=同ホーム(元町☎②4780)へ

花(江坂彰)○中国五千年・上(陳舜臣)○コットンが好き(高峰秀子)ほか

《児童向》兵隊ぐらしとピカドン(江戸家猫八)○なんでもはかせのなんでもパンツ(舟崎克彦)○あけるな(谷川俊太郎)○ねむれないねむれない(木村泰子)ほか

今日の納税

固定資産税(3期分)

国民健康保険税(7期分)

納期限は12月26日です

市制30周年記念募集

みんなで考えよう

心ゆたかな21世紀の鳥栖

創意あふれるアイデア、提言をお寄せください。

鳥栖市民、鳥栖市出身者、鳥栖市内に通勤、通学している方ならどなたでも。優秀作品、採用作品には記念品を差し上げます。

市民憲章 市民生活のためまない向上を求めるとともに、鳥栖市民としての誇りと自覚を呼びかけ、市民一体となって心ゆたかな鳥栖市を目指すもの。

“1章”だけでもけっこうです。

シンボルマーク 市制施行30周年を記念し、飛躍発展する鳥栖市のイメージをハガキに黒1色で図案化したもの。

市の花 次の花のうち1人1種をご応募ください。[アザレヤ、ハナショウブ、サルスベリ、モジズリ、マリーゴールド]

論文・作文「あすにはばたく鳥栖市」「私の考えるまちづくり」をテーマにした鳥栖市の未来像。▷一般(高校生以上)…400字詰原稿用紙10枚程度▷小・中学生…同5枚以内

《応募要領》

住所、氏名、年齢、職業または学校名、学年を明記して、12月27日までに鳥栖市役所総務課「市制30周年記念事業」係(〒841 鳥栖市宿町1118番地☎③3111内線302)へ到着するように送ってください。※詳しくは市報とす11月15日号をご覧ください

ほけん・えいせい

1歳6か月健診

市環境衛生課は、1歳6か月の幼児に、医師による一般健康診査と歯科健康診査を行います。該当する幼児に受けさせてください。

なお、該当する幼児の保護者には各町の嘱託員を通じ連絡しています。

▷とき=12月22日(木)▷ところ=市役所2階第1会議室、同第5会議室
▷対象児=昭和57年5月に生まれた幼児▷問い合わせ=同課保健予防係 (☎③3111内線282)へ

救急医療センター 看護婦募集

詳しくは市環境衛生課保健予防係 (☎③3111内線282)へ。

年末年始のゴミ収集

年末年始のゴミ収集は、12月31日(土)から1月4日(水)までの5日間、休みとなりますが、その前後の収集日が次のとおり変わります。

	収集日	収集区分
12月	26日(月)	月、木曜日の分
	27日(火)	火、金曜日の分
	28日(水)	水、土曜日の分
	29日(木)	木、月曜日の分
	30日(金)	金、火、水、土曜日の分
	31日(土)	～4日(水) 休み
1月	5日(木)	木、月曜日の分
	6日(金)	金、火曜日の分
	7日(土)	土、水曜日の分

▷焼却場への直接搬入は、12月30日(金)正午まで受け付けます

▷不燃物は、12月18日(日)までに各町区にある不燃物容器へ出してください。

▷し尿従量制くみとり (事業所)

の申込みは、12月20日(火)午後4時まで受け付けます。

文協ニュース 市文化事業協会 ☎⑤1423

南極物語



▷とき=12月25日(日)午後1時、同3時半の2回上映▷ところ=市民文化会館▷当日券=大人1,200円(優待券1,000円)、学生・子供700円(同500円)、親子ペア券1,500円(同1,400円)※前売券はありません

国民健康保険

健康家庭を表彰

市は、57年度の国民健康保険健康家庭として次の182人(国保世帯主)のみなさんを11月2日、市役所大会議室で表彰しました。9月末現在の国保世帯は5,840世帯(加入者1万4,605人)です。〔敬称略〕

【2級…国保加入者3～4人の世帯、3世帯】古野町=江頭藤雄▷田代外町=井上重清、土屋武雄

【3級…同1～2人の世帯、179世帯】轟木町=松隈ユクエ、照崎金義▷元町=江口茂人、朽木信直、松田敏孝、宮原靖子、山下義郎、吉田千里、野口弘人▷秋葉町=松隈豊一、池田正人▷本町=水田秀子、大坪ミサヲ、松本ミチコ、鶴田修三、篠原愛子▷本鳥栖町=境静子、篠原英俊、白鳥静江、田邊秀吉、緒方健▷藤木町=白濱巧、石丸政登、居川修、小林敏子、松隈一郎、村山ミツエ、龍頭シヅ子▷今泉町=江口富士江、辻シメ、藤林文一郎、光益熊雄、和田佳津子▷真木町=高根政幸、手島辰

雄▷高田町=松隈トシミ▷東町=財津アヤ子、佐々木正見、篠原美智代▷本通町=月野キクエ、平川礼子▷古野町=安部辰夫、岡本清次、権藤富士子、酒井重夫、築地松彦▷鎗田町=岡本エミコ、大石初男、久保山ミサヲ、堀田虎夫、梁井トナエ、小宮十四江▷土井町=吉田ヨシエ、伊藤智恵子▷神辺合町=平山昭男、吉村真▷布津原町=中野キヌエ、井手禎三、平田深次、立石賢一▷京町=栗原嘉大、櫻井正一、伊藤トシコ▷宿町=金子保、川原直、古野スエノ、飛松洋時、原敬一、山口昌登、執行昭二、川邊タエ子、中山寛、永富洋和▷事業団宿舍=伊東アサ▷田代昌町=梁井繁男▷田代新町=小森榮喜次、高尾正三▷田代大官町=陳内好則▷田代本町=福島一▷永吉町=大野輝夫、黒田久義▷田代外町=井上笑子、若橋真嗣、宇野万里、福永英男▷神辺町=成富五夫、成富孝、成富正夫、園田千代子▷萱方町=天本能治、樋口和弘、山口英子、樋口忠、柿原衛、岡キヨ子▷古賀町=杉岡健一、田島光臣▷古賀団地=船津通子▷河内町=今村千恵子▷柳団地=井手武雄▷加藤田町=高橋ノブ子、篠原オサエ、松尾美智子、横尾辰馬▷酒井西町=高尾茂登、富康熊雄▷酒井東町=松雪トクエ▷曾根崎町=古

川和美、山川隆、山内武道▷曾根崎国鉄アパート=吉住伊津代▷水屋町=岡保夫▷飯田町=松隈尚太▷原町=重松眞一、福永敬次、轟龍雄▷姫方町=松尾榮▷幡崎町=佐々木チヨカ▷桜町=大塚沢一、久保山タツエ、古賀馨、志岐トシエ、高松マシミ、辻法子、福永ヤエノ、諸岡乙女、栗山勇一▷松原町=荒木丈吉▷蔵上町=楠徹、辻ハツヨ、前田秀樹▷養父町=成沢十四三▷牛原町=磯野敏充、大島募▷山浦町=小宮スエ、下田善生▷山浦町住宅=永瀧シズエ▷原古賀町=大戸キヨコ、古賀トクエ、別府安子▷原古賀町住宅=小原木鶴夫▷一本杉住宅=酒井生幸▷平田町=有馬秋江、中山登、福島守義、武藤保、山下勇、高橋敬彦、高田信子、銭盛勝見、田中スミ子▷立石町=市丸ナルエ、高田光治、多々良定志、原口ニ幸、有馬修▷江島町=岡恭典、久保朝男▷競馬場団地=飯田鉄男、福成辰男▷村田町=筒井道夫、立石シズコ、糸山綾子、江崎林▷西新町=前間初次、秀島ヤス▷村田町住宅=小原木ユキコ▷儀徳町=空閑福松、古賀三養子、真田勉幸、下吉ハルエ、陣内利富、執行哲夫▷儀徳町住宅=高尾トシエ▷西田町=志岐豪男、古賀清▷幸津町=豊増絹香、武田とも子▷下野町=大島清登